

COMPASS

学習院大学通信

3 July 2017 vol.74



目白音楽祭

CONTENTS

学習院NOW	02
●政治学科1年 伊丹君 デフリンピック出場(サッカー日本代表)	
●政治学科4年 野田さん MOS世界学生大会2017の日本代表に選出	
新任教員紹介	02
試験について	04
●平成29年度 学期末試験について	
●平成29年度 学期末試験 実施日程・時間など	
インフォメーション	06
●大学の節電・省エネルギー対策への協力をお願い	
●夏季休業中の海外渡航について	
●困ったときのホットライン	
●平成29年度「学生の提言」募集について	
●父母の皆さんへ ~「保証人サロン」へのお誘い~	
●全学的な授業評価アンケートの実施について	
●安倍能成記念教育基金奨学生選考結果	
●施設部	

●計算機センター	
●財務部会計課	
●大学史料館	
●東洋文化研究所	
●教職課程事務室	
●国際交流センター	
●学習院さくらアカデミー	
キャリアアップサポート	13
●キャリアセンター	
図書館へ行こう	14
●図書館からのお知らせ	
ヘルス・サポート	15
●保健センター	
●スポーツ・健康科学センター	
夏季休業中の事務取扱時間	裏表紙
学習院蓼々会からのお知らせ	

政治学科1年 伊丹君 デフリンピック出場(サッカー日本代表)

本学法学部政治学科1年の伊丹秀行(いたみ ひでゆき)君が、7月18日~30日にトルコのサムスンで開催される、第23回夏季デフリンピックのサッカー競技に日本代表として出場します。

日本はグループリーグでウクライナ、イタリア、アルゼンチンと対戦しますが、伊丹君を含む日本代表選手の健闘と活躍を期待したいと思います。

*デフリンピック(Deaflympics)とは、4年に1度、世界規模で行われる聴覚障がい者のための総合スポーツ競技大会です。

新任教員紹介

本学では 2017 年 4 月より次の先生方を新たにお迎えしました。

所属	氏名	職名	専門分野	主な担当科目	学生へのメッセージ	
法学部	法学科	鴨田 哲郎	特別客員教授	労働法	特殊講義(働くとき・雇うときの法) 特設演習(役に立つワークルール) 労働法演習(法科大学院)	皆さんは、卒業すると、雇う側の人や起業する人もいるでしょうが、多くの人は雇われて働く人になると思います。雇われて働くのは会社の言いなりになるものではありません。ワークルールを身につけて卒業してほしいものです。
	政治学科	アブディン モハメド	特別客員教授	国際政治 (特にアフリカおよび 中東地域政治)	前期: Africa in World Politics 後期: The International Relations of the Middle East	アフリカや中東という特定の地域に軸を置いて国際政治について勉強したい方、ぜひ特殊講義に顔を出してみてください。紛争解決手法について知識を深めたい方、ぜひ特別演習に参加してください。そして、スムーズに国際政治の専門書を英語で読めるようになりたい方、外国語講読の時間に少人数制でみっちり練習してみましょう。意欲的学生の参加をお待ちしております。
経済学部	経済学科	孫 讃鉉	特別客員教授	国際通商論 通商交渉論 グローバル経済論	国際通商政策論 貿易と企業の交渉論 グローバル経済ゼミ	世界経済が急速に統合されグローバル化されている。したがって、学生たちは企業活動のグローバル・スタンダードを理解しなければならない。そのために、「国際的観点」及び「オープン・マインド」が必要とされる。さらに、国際ビジネスでは違う考えを持っている人とも協力し合うことができるように、交渉力の向上も求められる。
		吉田 知生	特別客員教授	金融	金融論 金融とテクノロジー 中央銀行論	1. 勉強に限らず、好奇心を抱いたらとことん調べましょう。 2. 質問力を磨きましょう。 3. ITリテラシーを高めましょう。
		高橋 遼	准教授	開発経済学 環境経済学 空間情報科学	環境経済学	大学生という期間に、ぜひ世界を旅してみてください。インターネットで情報を得られる現代ですが、自分の目で見て、鼻で嗅いで、雰囲気を感じしに外に飛び立ちましょう。その経験は将来、きっと皆さんの糧になるでしょう。
	経営学科	河合 亜矢子	教授	経営情報システム オペレーションズマネジメント サプライチェーンマネジメント	生産システム 経営科学 企業と情報システム	学習院大学の緑溢れる美しいキャンパスに、学生の皆さんの活気が満ち溢れています。この素晴らしい環境で皆さんと学び、高め合えることを嬉しく思っています。多くの価値ある知が、ここから生まれますように。
		守島 基博	教授	人的資源管理論 組織行動論 労使関係論	人的資源論 経営労務論演習 経営労務特殊研究	大学生生活は30歳ぐらいまでの人生の最大成長期の始まりです。その4年間を無駄に終わらせないために、自分の好きなことに一杯打ち込み、頑張ってやりきることが大切です。打ち込む対象は特に勉強とは限りません。
文学部	哲学科	江崎 ゆかり	助教	日本美術史 (特に江戸時代絵画史)		大学生生活の4年間は長いようで、あっという間に過ぎていきます。貴重なモラトリアム期間です。体調に気を付けて存分に学び、遊び、楽しんでください。
	史学科	下重 直樹	准教授	記録史料学研究 記録管理法制論	記録史料学研究(日本近現代) アーカイブズ学理論研究	国や社会の記憶装置であるアーカイブズが、理性と知の対話に貢献し、より豊かな未来へとつながるよう、問題意識の高い学生諸君と一緒に学んでいきたいと考えています。
	日本文学 日本文学	関原 彩	助教	日本近世文学		文学を読むと、何百年も前の作品でも、私たち現代人と同じように笑ったり悩んだりする姿が描かれており、変わらない人々の感情が読み取れます。文学を通じて、様々な価値観や考え方にふれてほしいです。
	英語英米 文化学科	平田 一郎	教授	言語学(統語論、語用論)	言語・教育コース講義 言語・教育コース演習 言語・教育コースゼミナール	はじめまして、平田一郎と申します。言葉に関する研究をしています。高校生の頃、三島由紀夫の「煙草」という短編小説が好きで何度も読み直していました。描かれている舞台はこの学習院大学だと思われます。短いでは非一読をお勧めします。
	ドイツ語圏 文化学科	芹澤 円	助教	歴史語用論		4年間の大学生生活は、義務教育でも社会生活でも味わうことのできない貴重な経験を積むことができる場です。自ら様々な情報を収集し吸収していき、卒業した後でそれらを活かしていけるよう充実した時間を過ごしてください。
	フランス語圏 文化学科	志々見 剛	准教授	フランス文学	フランス語(初級・中級) 基礎演習 卒業演習	旅をしたり、本を読んだり、人と話したり。色々なことに好奇心(と、いくらかの大胆さ)をもって取り組んでください。物を知ること、知見を広げることに多くの楽しみがあります。
		土橋 友梨子	助教	フランス文学		4年はあっという間に過ぎてしまいます。入学当初の気持ちを忘れず、さまざまなことに挑戦してください。楽しい大学生活となりますように。
	心理学 心理学	依田 尚也	助教	臨床心理学	心理学実験演習 I B	心理学の4年間はとても忙しいです。ただ、ペアやグループを組んでの実験演習や、ゼミ、そして卒論の執筆、どれも充実した学びの体験になると思います。そして、一生付き合える同志、仲間が見つかるはずですよ。

政治学科4年 野田さん MOS世界学生大会2017の日本代表に選出

本学法学部政治学科4年の野田菜摘(のだ なつみ)さんが、MOS世界学生大会2017(7月30日~8月2日アメリカ・アナハイム(カリフォルニア州))のパワーポイント部門 日本代表に選出されました。世界各国から選出された代表者たちと大会専用の試験を受けて世界チャンピオンを目指します。
*MOS世界学生大会とは、学生を対象に「マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)」を通して、社会人として必要なスキルを身につけ、さらに卒業後には、国際的に活躍できる人材育成を目的として開催されている世界規模のパソコン大会です。今年で15回目を迎え、日本予選では全国より延べ4万9千人を超える学生がエントリーしました。

所属		氏名	職名	専門分野	主な担当科目	学生へのメッセージ
文学部	教育学科	石山 雄貴	助教	環境教育学		学ぶことは変わることです。大学生活のなかで皆さんは沢山の知識や態度を身に付け、様々になっていくことでしょう。国内外問わず様々な人に学び、どんどん化けていってください。
	物理学科	柴田 康介	助教	量子エレクトロニクス	物理実験 2 物理実験 3	ご入学おめでとうございます。これからは、自分自身で考えて行動することが、ますます重要になるでしょう。大学生活の中で、自主性・積極性を養われることを期待します。
理学部	化学科	植田 紘一郎	助教	無機化学 光電気化学	化学演習 基礎科学実験 化学実験 1	大学生活に限ったことではありませんが、他人と考えを共有するには、高いコミュニケーション能力が必要になります。皆さんが責任をもって行動し、自由を謳歌されることを願います。
	数学科	岡本 久	教授	流体力学および 数値解析学	計算機 数学特別講義II(大学院)	科学はごまかしのきかないものです。それゆえに謙虚な気持ちで事実に向かい合う必要があります。これはよく言われていることですが、この態度を実践で貫くことは大変なことであります。愚直であることは美德であると思っていたきたいと希望します。
		河井 公大朗	助教	微分幾何学	曲線と曲面演習 位相空間演習 位相入門	数学ではしばしば無限を扱いますが、人生の時間は有限です。一日一日を大切に、有意義な学生生活を送ってください。
		吉川 祥	助教	整数論	数学演習 化1年 代数1 演習	数学は、長い歴史の中で深い洞察を磨いて取り出した「エッセンス」です。それだけに難しいのは当然ですが、理解できた時の喜びもひとしおです。なにより、数学を通して、ものごとの本質をとらえることを学んでほしいと思います(僕自身も)。
	生命科学科	武田 晃司	助教	遺伝学 生物学	野外生命科学1 基礎科学実験 生命科学実験1、3	よく学び、よく考え、よく遊べ。皆さんの「時間」は有限です。何にどれだけ時間を使うかは、皆さん次第です。有意義な4年間になるよう、応援しています。
		平川 有宇樹	助教	植物学	基礎科学実験 生命科学実験	どんなに難しい問題でも一つ一つ段階を追って考え、試行錯誤を続ければ必ず答えに辿り着きます。在学中に答えが出るとは限りませんがそれは無駄ではありません。
研究所	東洋文化	植田 喜兵成智	助教	朝鮮古代史 朝中関係 東アジア史		講義やゼミ、あるいは日常生活で韓国・朝鮮に触れる機会があるのではないのでしょうか。もし調べたいことがあれば、東文研に遊びに来て下さい。東文研には朝鮮史に関連する古代から現代までの文献があります。
センター	計算機	中澤 陽平	助教 (支援)	計算機科学		自分の時間を自由に使えるのが大学生の強みです。色々なことにチャレンジしてみてください。本当に自分のやりたいことがきっと見つかると思います。4年間精一杯楽しんで下さい。
センター	外国語教育研究	ストーン ポール デイビッド	准教授	応用言語学 会話分析 アイデンティティ	英語セミナーA 英語R(上級特) 英語R集1 T C	Hello, I am originally from England, but I have been teaching and researching at Japanese universities for about ten years now. I very much enjoy teaching English, and have had lots of wonderful experiences of teaching in Japanese universities. I hope that I can help you learn more about English and improve your communication skills. I also know that many students feel nervous trying to speak in English when they start university, so I hope I can help you to really enjoy studying and become more confident communicating. Try to enjoy the classes, make lots of friends, and you will find that you can improve more than you imagined.
国際研究 教育機構	国際研究	小林 立明	准教授	非営利組織論 ソーシャル・イノベーション論 ソーシャル・ファイナンス論	海外フィールド研修(欧州日本研究) 海外フィールド研修(東アジア研究)	グローバル化の時代には、どのようなキャリアを歩んでも、国際交流・協力が必要になります。私たちは、皆さんがグローバルな舞台に飛び出す最初の一步を支援します。ぜひ海外フィールド研修に参加してください。
(法科大学院)	法務研究科	安村 勉	教授	刑事訴訟法	刑事訴訟法入門 1 刑事訴訟法入門 2 刑事訴訟法 2	2004年には一般市民が刑事裁判に直接参加する裁判員制度が導入され、2016年には被疑者取調べのビデオ録画制度や刑事免責制度等が採用されるなど、刑事裁判は今、変革期です。変っていく姿に注目しましょう。
		大竹 たかし	教授 (実務家教員)	民事訴訟法	民事訴訟法入門 1 民事訴訟法演習 1 民事裁判実務	専門知識の修得だけで満足せず、専門知識に基づく自分の意見を、正確にわかりやすく書き表わす力の修得や、わかりやすく説得力のある説明をする力の修得まで目標にしていきたいと思います。

平成29年度 学期末試験について

■告 示

すでに発表されたとおり、来る7月21日(金)から学期末試験が行われる。受験にあたっては、正々堂々自らの実力を発揮し、日頃の研鑽の成果をあげてほしい。

この際、特に学生諸君に求めたいのは、決して不正行為を行わないという決意と、誘惑をしりぞける勇気である。これまで再三の注意にもかかわらず、不正行為が跡を絶たないのは、誠に悲しむべきことと言わねばならない。諸君は、不正行為が憎むべき裏切り行為であるばかりでなく、おのが人格の完全な否定であることを知るべきである。

大学としては、不正行為に対し、断固たる処分をもって臨む方針である。切に諸君の自戒・自粛を望む。

平成29年7月

学 長

■学期末試験にあたって

本年度学期末試験が7月21日(金)から始まるが、試験に臨むに当たり、履修要覧『履修について』「8. 試験について」、法科大学院履修要覧『履修方法等に関する要項』「9. 試験」を再度熟読し、いやくも本学学生として学長告示に違背することのないよう特に要望する。

万一、**不正行為があった場合には、「定期試験における不正行為者への懲戒内規」に基づき処分**を行う方針であるから特に自戒を切望する。

平成29年7月

学生センター所長

平成29年度 学期末試験 実施日程・時間など

●大学・大学院 7月21日(金)～7月28日(金)

●法科大学院 7月21日(金)～7月28日(金)、7月31日(月)～8月3日(木)

1 時限	9:00～10:30	<60分で行う科目>	試験本部は多目的 ホール(西5号館1階) に設ける。
2 時限	10:50～12:20	総合基礎科目(外国語科目とスポーツ・健康科学科目)	
3 時限	13:10～14:40	<90分で行う科目> 専門科目	
4 時限	15:00～16:30	総合基礎科目(外国語科目とスポーツ・健康科学科目を除く)	
5 時限	16:50～18:20	教職に関する科目・博物館に関する科目	
6 時限	18:40～20:10	<90分または120分で行う科目> 法科大学院科目	

学期末試験は上記の期間に実施するが、授業科目によっては、この期間外に実施するものもある。

定期試験の時間割は約2週間前に掲示によって発表する。

※気象に関する警報が発表された場合、および自然災害・ストライキに起因する交通機関の運行停止の場合の措置については、授業と同様の扱いとする(学部・大学院履修要覧『履修について』の「5. 休講について」、法科大学院履修要覧『履修方法等に関する要項』の「7. 休講」参照)

◆受験上の注意

- (1)履修登録した授業科目でなければ受験することはできない。
- (2)試験時間割には、平常の授業と試験の曜日・時限・教室が異なる授業科目等があるので注意すること。
- (3)受験の際には、必ず学生証を携帯し、試験時間中は写真面を上にして常に机上に呈示しておかなければならない。
- (4)学生証を携帯しない者は、いかなる事情があっても受験できない。学生証を忘失した者に対しては、試験期間中に限り特別

- に発行する「仮学生証(学内試験用)」(中央教育研究棟1階学生センター教務課で発行)を持参、呈示した場合に限り、受験を許可する。
- (5)試験場における座席は、番号札もしくは本学備付六法の番号によって指定する場合がある。その場合、学生は入室時に必ず番号札もしくは本学備付六法を受け取り、指定された席に座らなければならない。
- (6)試験教室に入室する際、携帯電話・スマートフォン等の通信機能

を備えた機器については、持ち込みが許可されている場合を除き、必ず電源を切ってバッグ等の中に入しうこと。

- (7)着席後は、私語を慎み、筆記具その他予め許可されたもの以外を机上に置いてはならない。
- (8)試験教室に入室した後、手洗い等のために一時退室することは一切認められない。
- (9)試験開始後20分以上遅刻した者は受験を認めない。また、試験開始後30分を経過するまでは、試験場からの退出を許可しない。
- (10)解答用紙には、最初にボールペンもしくは万年筆で学籍番号、氏名等所要事項を記入し、退出の際には、教卓、教壇等指示された場所に必ず提出しなければならない。解答を断念した場合も同様である。
- (11)この他、学生は、試験場においては、監督者の指示に従わなければならない。
- (12)5大学間単位互換制度(f-Campus)に基づく他大学提供科目と本学授業科目の試験日時が重複した場合には、他大学提供科目の受験を優先し、本学授業科目の試験については学生センター教務課に相談し、別途指示を受けること。

◆不正行為について

次の行為はこれを不正行為として学則第70条に基づき懲戒を加える。

懲戒は訓告、停学又は退学であり、履修単位については無効とする処分を講じることがある。

- (1)番号札又は本学備付六法を交換したり、これに応じたりすること。
また、故意に番号札又は本学備付六法を持ち帰ること。
- (2)持ち込みを許可されていないノート、教科書、参考書、携帯電話・スマートフォン等の電子機器等を参照すること。
- (3)持ち込みを許可された六法全書、辞書等に不正行為を目的として予め書き込みをすること。
- (4)試験時間中にノート、教科書、参考書、携帯電話・スマートフォン等の電子機器等を貸借すること。
- (5)代理受験を依頼すること又は代理受験をすること。
- (6)他人の答案をのぞき見て写したり、自己の答案を他人に写させたりすること。
- (7)試験内容に関する私語をすること。
- (8)試験監督者の指示に従わないこと。
- (9)以上の不正行為に類する行為をすること。

◆追試験について

(履修要覧記載の『履修について』内、[9. 追試験について]、法科大学院履修要覧の『履修方法等に関する要項』内、[10. 追試験]参照)

やむをえない事情によって所定の日に試験を受けられなかった者で、所定の期日までに以下に示す詳細な理由を具して願い出た者に対し、教授会の議を経て追試験を許可する場合がある。

(1)学期末試験追試験対象科目

第1学期終了科目および通年科目

ただし、掲示による事前周知のない試験科目は対象外とする。

(2)出願期日 8月2日(水)まで(法科大学院は8月8日(火)まで)

(3)手続時間は下記のとおり

月～金曜日 8:50～16:00

土曜日 8:50～12:00

日曜日 閉室(ただし、8月は土曜日も閉室)

(4)出願手続に必要な書類

以下に示す①～④すべてを所定の期間内に学生センター教務課へ提出すること。

①「追試験願」

学生センター教務課にて受領のうえ、受験できなかった理由を詳細に記入し捺印のこと。

②「各種証明書」

試験当日に受験できなかった事情を証明するもの

●本人の病気の場合…試験当日の状況を確認できる医師の診断書(学校感染症と診断された場合は、「登校証明書」でも可)

●交通機関遅延の場合…遅延証明書(ただし、鉄道に限る)及び自宅から大学最寄駅までの経路の説明書類

●葬儀等の場合(3親等内の血族又は姻族の死亡に限る。法事は対象外)…会葬礼状又は埋葬許可証(写)等

●就職試験等を理由とする場合…日程の変更が認められない「就職のための試験等」により拘束された日時が明記された会社等の印がある書面(添付できない場合には、拘束されていた事実を確認できる文書)

③「追試験受験料納付書」

中央教育研究棟1F エスカレーター横、又は学生センター教務課前の証明書自動発行機で発行を受けること。

●受験料は、1科目につき1,000円である。

●以下の場合については、受験料を徴収しないこととする(追試験受験料納付書不要)。

- ・5大学間単位互換制度に基づき、他大学設置科目の授業・試験を優先させた場合
- ・交通機関遅延の場合(ただし、鉄道に限る)

④G-Port の「履修科目確認画面」のプリントアウト

(5)注意事項

①教授会において不許可とされた科目がある場合には受験料を返還する。この場合は、学生センター教務課から本人宛てに通知する。

②追試験の場合は不利な点が多いので、試験期間には健康に充分留意すること。

大学の節電・省エネルギー対策への協力をお願い

学長室経営企画課 省エネルギー推進委員会

6年前に発生した東日本大震災以降、23年度は前年度比夏の1日あたりの最大電力実績のピーク時より一律15%カットする節電目標をたて、また24年度以降、数値目標を伴わない節電目標となりましたが、夏季の電力省エネに取り組めました。その結果、目標を大きく上回る節電効果を得ています。引き続き、こまめな節電対策の実施を予定していますので、ご協力をお願いします。

目白キャンパスでは年間どれくらいエネルギーを消費しているのでしょうか。

下表は、目白キャンパスの26年度から28年度までの3年間の比較です。

●目白キャンパス(大学、中高等科、幼稚園)の年間エネルギー使用量比較

年 度	電 気(kWh)	ガ ス(m ³)
26年度	11,696,777	740,888
27年度	11,507,823	729,373
28年度	11,721,337	751,573

皆さんのご自宅の電気使用料明細をご覧になったことはありますか。それと比較するとあまりに大きな数字なのでピンとはこないかもしれませんが、学校は莫大なエネルギーを消費していることを覚えておいてください。

平成22年度から適用された改正省エネ法では、学校は大規模事業場に区分され、目白キャンパス全体でエネルギー使用量の届出義務を負い、一層の省エネの推進及び設定した削減目標を学習院の全ての学校で達成していくことが求められています。

I. 大学が実施する省エネルギー対策

1. 空調への取り組み(冷暖房の設定温度の調整)

平成29年度の教室冷暖房の温度を下記のとおり設定し節電・省エネに取り組んでいます。

区 別	運 転 期 間	設定温度	運 転 期 間
冷 房	6月10日～9月30日	28℃	運転開始は使用開始時刻の20分前、 運転終了は使用終了の時刻
暖 房	11月20日～4月5日	20℃	

但し、運転をしない期間でも、外気温を見て、適宜運転又は運転を中止します。また、教室毎に冷暖房が調整できるように改善しています。

2. 照明の間引(各建物の照明を間引き調整)

下表は一例ですが、間引きするだけでこんなに節電になります。

建 物	場 所	間引数	1本あたり電力量	節電する電力量
西5号館	1階学生ホール	13本	250W	3.25kW
富士見会館	地下1階～6階	382本	8W	3.06kW
中央教育研究棟	エレベーターホール	78本	32W	2.50kW

3. 夏季の温水洗浄便座の停止

ヒーター類の節電効果は大きなものがあります。

停止内容	台 数	1台あたりの電力量	節電する電力量
電源OFF	110台	20W	2.20kW
暖房便座のみOFF	145台	17W	2.47kW

II. 教職員が実践する節電&省エネルギー対策

1. 事務室の冷暖房温度の控えめ設定

大学の事務室は、冷房の設定温度を28℃、暖房の設定温度を20℃に設定しています。

2. 省エネのための職員の軽装について(クールビズおよびウォームビズの実施)

職員は夏季にクールビズ(ノーネクタイ、ノー上着の軽装)、冬季にウォームビズを実施します。今年のクールビズは、昨年同様5月に開始しました。

クールビズの実施期間	平成29年5月1日(月)～10月31日(火)
ウォームビズの実施期間	平成29年11月～平成30年4月上旬(予定)

3. 節電&省エネのための夏季一斉休業の実施

平成22年度から、盛夏の電力消費が極大化する時期に、冷房・照明費用の節減を目的として事務部門の一斉休業を実施し、大きな省エネ効果をあげています。

今年度も、夏季一斉休業を実施。8月中の土・日曜日、祝日をあわせ5連休とすることで、1日あたりの夏季使用最大電力節減に貢献したいと考えています。

●平成29年度の夏季一斉休業期間(注:この期間は事務部門は閉室になります。)

夏季一斉休業(2日間)	平成29年8月14日(月)、8月15日(火)
8月中の土・日曜日、祝日が休業	8月5日、12日、19日、26日の土曜日が休業

4. パソコンの電源OFFの励行

事務室、研究室などは、会議などで一定時間離席する場合のパソコン電源OFFを励行しています

III. 学生の皆さんも協力できる大学の省エネルギー対策 …大切なことは、エネルギーを消費しているという自覚をもつこと

平成22年4月から地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、東京都環境確保条例の規制の強化が開始されました。地球温暖化防止のためには二酸化炭素(CO₂)の排出量を減らすことが重要であり、学校においては、毎月の電気、ガス、水道の使用量を削減することで、中でも電気の使用量を減らすことは、一番の省エネルギー対策となります。

1. 教室等の照明について

⇒使用していない教室の照明は、こまめに消灯!

例えば、西5号館201教室を例にして、1年間、使用していない時間帯にこまめに電気を消し続けると、1日1時間の節電でも授業期間中で、約14,000円の節約になります。これは1つの教室の節電ですが、現在大学で使用している教室の数(約130教室)を、単純に掛算してもかなりの金額の節約に繋がります。学生の皆さんも使用していない教室の照明がついていたら、スイッチOFF!消灯の協力をお願いします。

2. 冷暖房運転期間中の対策について

⇒扉、ブラインド、カーテンを閉めきる!

冷暖房運転中の教室の扉を開け放しにしておくと、余計なエネルギー消費となります。とくに冷房運転中は教室の扉を閉め、ブラインド、カーテンを閉めきるにより冷房効率をアップすることができます。学生の皆さんも冷房の効率運転にご協力をお願いします。

ご自宅の節電も、学校での節電も、一人ひとりの節電・省エネルギーに対する心掛けにより、大きな効果を生み出します。

今年も是非『キャンパスの省エネ&節電』への取り組みにご協力ください。

夏季休業中の海外渡航について

多くの方が、夏季休業を利用して、海外への旅行、語学留学、クラブ活動の合宿やゼミ旅行、ボランティア活動などを計画していると思います。慣れない外国では、犯罪など予期せぬトラブルに巻き込まれる可能性が十分にありますので、渡航前に必ず、外務省海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)などで現地の状況や安全対策を確認し「自分の身は自分で守る」ことを念頭に行動してください。

外務省より危険情報が発信されている国、地域への渡航を考えている方は、渡航計画の再検討をお願いします。

なお、クラブ活動の合宿などを外国で実施する場合には、必ず事前に学生課宛に所定の届出をしてください。

< 海外渡航のワンポイント・アドバイス >

■常備薬の準備

●一般的な渡航には、風邪薬（総合感冒薬、解熱鎮痛薬等）、胃腸薬（整腸薬、消化薬等）、点眼薬、救急絆創膏などを用意しましょう。しかし必要以上の携行はトラブルのもとです。

●冒険旅行目的の場合や感染症の多い地域に行く場合は、成田空港検疫所や旅行会社等で衛生状態をよく調べ、防虫スプレー、消毒薬など必要な薬を持参しましょう。

●医師から処方されている人は、必ずその薬、処方箋を持って行きましょう。
*成田空港検疫所検疫課 TEL 0476-34-2310

■海外渡航中に病気になった時

●病気になって現地の医療機関にかかる場合は、ホテルのフロントや旅行会社に問い合わせましょう。なお多くの国では、救急車の利用は有料になっています。

●コレラ汚染区域に指定されている国から帰国したときは、検疫所で症状の有無について申告する必要があります。それ以外の国からの帰国であっても、現地で下痢や発熱などの症状があった場合は、検疫所の健康相談室で相談しましょう。

●海外旅行保険などに入っておくと、いざというときの費用負担が軽減されますので、入院証明書や請求書・領収書を必ず持ち帰るようにしてください。

■行き先別予防接種

●行き先によっては、予防接種を3回程度接種するものもありますので、早い時期からの準備が必要です。また、流行情報は刻々と変化するため、最新情報を収集しましょう。

【東京近郊で予防接種を実施している主な機関】

（公財）日本検疫衛生協会 東京診療所 TEL 03-3527-9135

詳しくは厚生労働省検疫所ホームページ参照

<http://www.forth.go.jp>

< 注意! >

海外で「タトゥー」（入れ墨）を入れる人が増えていますが、針からHIVや肝炎などに感染するケースがあります。

将来的に、就職が不利になる場合や、加入している生命保険会社からの給付金などの支払いが受けられなくなる場合や医療機関での検査（MRI検査など）が、受けられないこともあります。

若い時の価値観は、年齢と共に変化していくものですから、後悔しないようによく考えて行動してください。

困ったときのホットライン

■性被害相談

各都道府県の警察に「性犯罪被害110番」があります

●東京都警視庁 犯罪被害者ホットライン TEL 03-3597-7830
（祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 8:30～17:15）

■薬物問題電話相談

全国の精神保健福祉センターに相談窓口があります

●都立精神保健福祉センター TEL 03-3834-4102
（祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 9:00～17:00）

●都立中部総合精神保健福祉センター TEL 03-3302-7711
（祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 9:00～17:00）

●都立多摩総合精神保健福祉センター TEL 042-371-5560
（祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 9:00～17:00）

■心の電話相談

●東京都夜間こころの電話相談 TEL 03-5155-5028
（毎日17:00～22:00 ※受付は21:30まで）

●Tokyo English Life Line TEL 03-5774-0992
（9:00～16:00 19:00～23:00 daily）

●社会福祉法人 東京いのちの電話 TEL 03-3264-4343
（24時間）

平成29年度 「学生の提言」募集について

●学 長 井上寿一

●学生センター所長 小島修一

今年度も以下の要領で「学生の提言」を募集します。奮って応募してください。

1. テー マ 『大学生から見た働き方改革』

少子高齢化が進む中、性別・年齢にかかわらず誰もが生きがいを持ってそれぞれの能力を発揮できる社会の創出が求められている。従来の単線型キャリアパスの社会とは異なり、ライフステージに合わせた多様な働き方の選択や転職・再就職あるいは副業の許容など柔軟なキャリア設計を可能にするためには、労働慣行や企業制度の変更のみならず、働く人の知識や意識も変化しなくてはならない。これから社会に出ていく学生の皆さんにとって望ましい働き方とはいかなるものか、望ましい働き方を実現するために大学時代にしておくべきことは何か、また、皆さんの望ましいキャリアパスの形成を支援するために大学の役割はいかにあるべきか、学生諸君の活発な提言を求める。

2. 応募資格 本学に在学している学生 (大学院生・法科大学院生・科目等履修生を含む)

連名及び複数名でも可。

3. 原稿字数 12,000字以内、1図表は200字換算

縦A4判横書きとし、Word等のワープロソフトを使用すること。表紙に、学籍番号・学部学科・学年・氏名・住所・電話番号を明記し、紙媒体(1部)と電子媒体の両方を提出してください。

4. 提出期間 平成29年9月1日(金)～10月6日(金)

5. 提出先 学生センター学生課(中央教育研究棟1階)

6. 表彰 優秀賞・賞状・副賞10万円、佳作・賞状・副賞3万円

父母の皆さんへ ～「保証人サロン」へのお誘い～

●学生相談室

学生相談室では、大学生活での悩みや困りごとについて、学生のみなさんの相談にのり、必要な情報の提供をしています。以下の通り保証人のみなさまにもご相談・ご見学等の機会を設けましたので、ぜひこの機会に、お気軽にお立ち寄りください。

【第1回】平成29年6月24日(土) 10:00～12:00【終了】

【第2回】平成29年10月12日(木) 10:00～12:00

【第3回】決まり次第、学生相談室ホームページでご案内します

詳細につきましては、学生相談室までお問い合わせください。

TEL:03-5992-1062

学生相談室ホームページ:

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/sco/>

全学的な授業評価アンケートの 実施について

●学 長 井上寿一

平成29年度もファカルティ・ディベロップメント(授業改善のための組織的な取り組み)の一環として、学生による授業評価アンケートを下記のとおり全学的に実施いたします。

<授業評価アンケート実施期間>

■第1学期 7月3日(月)～7月15日(土)

■第2学期 12月6日(水)～12月19日(火)

学生による授業評価の取り組みは、平成18年度から始まったものですが、受講生にアンケートを実施し、そのフィードバックによる授業改善を目的としています。

学部生が受講しているほぼ全ての授業科目が評価の対象となります。実施の詳細については掲示等でお知らせいたしますので、学生の皆さんの積極的なご協力をお願いいたします。

安倍能成記念教育基金奨学生の 選考結果

●総務部

6月14日(水)開催の科長会議において、平成29年度安倍能成記念教育基金奨学金の給付者(大学院学生14名、大学学部学生5名)が決定しました。

安倍能成記念教育基金奨学金は、成績・人物共に優れた学生を厳選して給付されるものです。

交付式は、6月29日(木)、創立百周年記念会館第1会議室・第2会議室において行われました。

施設部

違法駐輪について

馬場門及び南門周辺の車道に自転車が停められています。違法駐輪は通行に迷惑をかけ、緊急車両の妨害になりますので、固く禁じます。

夏季休業期間中の工事について

今年も夏季休業中に大型工事が予定されております。それに伴い、建物周辺に足場等が設置されたり、正門から多くの工事車両が入構します。安全には万全を期しますが、通行等の際には十分注意してください。

■夏季休業期間中に行われる主な大型工事(予定)

- ◆正門守衛所 受付・事務室内装改修工事
- ◆創立百周年記念会館 自火報・非常用放送装置更新工事
- ◆目白校地(記念会館駐車場・西門他) サクラ整備・植替工事
- ◆西5号館 屋上動力盤更新工事
- ◆黎明会館 耐震補強外壁改修及び電気エアコン更新工事
- ◆西1号館 北側外壁改修工事
- ◆西門守衛所～西5号館 高圧ケーブル他幹線構築工事
- ◆北別館 エアコン全面更新工事 外壁塗装工事
- ◆北2号館 ハロンボンベ容器交換 ピーマックエアコン全面更新工事
- ◆東2号館 屋上防水改修工事 屋上動力盤更新工事

計算機センター

計算機センター継続利用認定試験

計算機センターでは、継続利用認定試験を行っております。この認定試験に合格すると、原則として「初等情報処理1」の単位を取得しなくても卒業まで継続して利用することができます。ただし、この認定試験は上級者向け(情報倫理に関しても熟知していること)ですので、初心者には必ず「初等情報処理1」を履修してください。

【日時】 7月31日(月)13:00～ 受付締切 7月28日(金)16:00
【受験資格】

●継続利用権を有しておらず、今年度原則として「初等情報処理1」を履修していない学部学生のうち、コンピュータの使用方法を既に習得済みの学生。

●継続利用権を有していない科目等履修生。

※詳細は計算機センター事務室までお問い合わせください。

財務部会計課

平成29年度第2期分 学費納入について

平成29年度第2期分の納付金振込依頼書(振込用紙)の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人の住所が変更になった学生のうち、届け出ていない場合は、至急、教務課へ届け出てください。

●発送予定日 平成29年9月中旬 ●納付期限 平成29年10月2日(月)

※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学費一覧

(単位:円)

学部・研究科			入学年度	平成29年度	平成21～28年度	平成20年度
大 学	法 学 部			343,000	333,000	333,000
	経 済 学 部			343,000	333,000	333,000
	文 学 部			385,000	375,000	375,000
	理 学 部			542,000	527,000	508,000
	国際社会科学部			452,500	452,500	—
大 学 院	法 学 研 究 科	博士前期課程		254,000	254,000	—
	//	博士後期課程		240,000	240,000	240,000
	政治学研究科	博士前期課程		254,000	254,000	254,000
	//	博士後期課程		240,000	240,000	240,000
	経済学研究科	博士前期課程		254,000	254,000	254,000
	//	博士後期課程		240,000	240,000	240,000
	経営学研究科	博士前期課程		254,000	254,000	254,000
	//	博士後期課程		240,000	240,000	240,000
	人文科学研究科	博士前期課程		255,000	255,000	255,000
	//	博士後期課程		240,000	240,000	240,000
	自然科学研究科	博士前期課程		344,000	344,000	344,000
	//	博士後期課程		325,000	325,000	325,000
専門職大学院法務研究科				557,000	557,000	557,000

大学史料館

学習院大学史料館 園生忌 辻邦生ミニ展示

「永遠の光—— 辻邦生『夏の砦』を書いた頃」展

小説家・辻邦生がハヶ岳の稲子村で過ごした〈アルカディアの夏〉に「幸福な狂気の状態」で書き続けた初期代表作『夏の砦』を紹介。

自筆原稿、創作メモ、日記、愛用品のほか、作品のモデルとなった妻・佐保子とその家族所縁の資料などを出品する。

●開催概要

事業名 「永遠の光—— 辻邦生『夏の砦』を書いた頃」展
会期 2017年7月18日(火)～ 8月11日(金・祝)
10:00～17:00 *閉室:日曜日(7月30日は開室)
会場 学習院大学史料館(北別館)内 *入場無料
主催 学習院大学史料館
後援 河出書房新社、小学館、毎日新聞社
協力 おひるね茶家 中の郷

●関連講演会

事業名 「辻邦生の出発—『夏の砦』」
日時 2017年7月22日(土) 14:00～15:30
講師 加賀乙彦氏
(小説家・精神科医/軽井沢高原文庫館長・文京区立森鷗外記念館名誉館長)
会場 学習院創立百周年記念会館 *入場無料

1957年のフランス留学時代からの辻邦生の友人・加賀乙彦氏による講演「辻邦生の出発—『夏の砦』」を開催。加賀氏が辻の作品の中で最も愛する作品『夏の砦』の魅力と辻邦生との交流を語っていただく。

●辻邦生(1925-1999)

東京帝国大学仏蘭西文学科卒業後、1957年から1961年までフランスに留学し、これが小説家として歩み出すきっかけとなる。また、1956年から35年間、学習院大学フランス文学科で教鞭を執り続けた。1963年、長篇『廻廊にて』を上梓し、近代文学賞を受賞。この後、『安土往還記』(芸術選奨新人賞)や『背教者ユリアヌス』(毎日芸術賞)等を次々と発表。1995年には『西行花伝』で谷崎潤一郎賞受賞。自筆原稿、創作ノート、書簡、日記や写真など多くの資料を生前愛した当館に寄贈した。

東洋文化研究所

学習院大学東洋文化研究叢書と『調査研究報告』61号が刊行されました

東洋文化研究叢書第16冊

桂木隆夫 ジョン・C・マーハ編

『言語復興の未来と価値—理論的考察と事例研究』
(三元社)4,000円(税抜)

ISBN:978-4-88303-415-4

現在、書店等で販売中です。



■「小倉進平関係文書」より

『語彙—新羅及高麗時代』が刊行されました

東洋文化研究所所蔵「小倉進平関係文書」より『調査研究報告』61号として刊行されました。

小倉進平関係資料は、小倉進平氏(1882～1944年。元東京帝国大学教授、京城帝国大学教授。言語学者)が残した朝鮮語学、日本語学関係の書簡やカード、ノート、原稿など約3,000点の資料群です。2012年度に小倉進平氏の令息、小倉芳彦氏(元学習院大学学長)から受け入れました。そのうち未刊行の新羅および高麗時代の語彙研究に関する原稿を影印刊行しました。

『調査研究報告』61号

「小倉進平博士原稿『語彙—新羅及高麗時代』
—朝鮮語研究資料「小倉進平関係文書」より—」
安部清哉 編・解説

2017年3月刊行 1,630円(税込)

ISSN:0919-6536

現在、研究所で直接頒布しています。



教職課程事務室

教員免許状の一括申請についての説明会を下記のとおり実施します。
一括申請を希望する学生は、該当する学部(院)の説明会に出席してください。

一括申請対象(原則)

- ・平成30年3月卒業見込の学習院大学学部4年生
- ・平成30年3月修了見込の学習院大学大学院博士前期課程2年生
- ・学習院大学大学院在学中で、小学校・中学校・高等学校一種免許申請希望の学生
- ・学習院大学大学院在学中で、小学校・中学校・高等学校専修免許申請希望の学生
- ・平成30年3月卒業見込の学習院女子大学の科目等履修生
- ・今年度中に必要単位が充足できる見込の科目等履修生

※対象外の学生もいますので、教職課程の掲示にて自分が対象者かどうかを確認してください。

日時:①7月18日(火) 9:00～ 場所:中央-402

対象:文学部教育学科

日時:②7月18日(火) 10:40～ 場所:中央-402

対象:文学部(教育学科除く)

日時:③7月20日(木) 10:40～ 場所:中央-402

対象:大学院、科目等履修生、女子大学

日時:④7月20日(木) 13:00～ 場所:中央-507

対象:法学部、経済学部、理学部

国際交流センター

2018(平成30)年度協定留学プログラム (第2期派遣学生募集について)

中国、韓国、台湾、タイ、アメリカ、イギリス、ドイツ、オーストラリア、フランス、イタリア、エストニア等の協定校への協定留学プログラム第2期派遣学生の募集を9月下旬より開始します。

募集要項の配布、詳細については、センターホームページ、各学部(学科)事務室の提示及びG-Port等でお知らせします。

なお、第1期派遣学生の募集(台湾、韓国、オーストラリア、ニュージーランド)は締め切りました。

2017(平成29)年度夏季語学研修プログラムの 実施について(英語及び韓国語)

夏季休業中に、イギリス、エストニア、韓国の協定校及び日本国内の英語教育施設ブリティッシュヒルズでの語学研修を実施します(いずれも、参加者募集は終了しました)。

■英語研修

- ①研修地:ヨーク大学(イギリス)
(平成29年度基礎教養科目単位認定対象)
期間:8月4日(金)～8月26日(土)
- ②研修地:タルトゥ大学(エストニア)
期間:8月20日(日)～9月10日(日)
- ③研修地:ブリティッシュヒルズ(福島)
期間:8月9日(水)～8月11日(金・祝)



■韓国語研修

研修地:東国大学校(韓国)
期間:8月6日(日)～8月19日(土)

※センターでは春季休業中にも語学研修を実施します。詳細は10月以降、センターホームページ、G-Port及び掲示でお知らせします。

「海外短期語学研修奨学金」について

夏季休業中に、海外で3週間以上の語学研修に参加した学生の皆さんを支援するため、標記の制度を設けています。

今夏、上記の活動を計画している方は、センターホームページにて公示、G-Portにて募集要項を配布予定ですので、確認の上ご活用ください。なお、奨学金の給付については、帰国後の申請に基づき行われます。

2017(平成29)年度第1回 留学フェアの開催について

国際交流センターでは、留学に関心のある学生への情報提供とサポートのため、「2017年度第1回留学フェア～留学したい気持ち、後押しします!～」を6月12日(月)～16日(金)の5日間で実施しました。当日の様子は、国際交流センターホームページやFacebookでご覧いただけます。なお、第2回留学フェアは10月に開催予定です。



- 12日(月)～15日(木)「協定留学生が語る協定校紹介」
「協定留学経験者によるミニ留学報告会」
「留学経験者と留学生による留学相談」
- 16日(金)「世界の言葉を話してみよう!～チャットルーム2017～」

2017新入留学生歓迎会を実施しました

4月4日(火)に、今年本学に入学した留学生の歓迎会を開催しました。当日は、各国からの私費、協定留学生の他、バディや今年度中に協定校へ派遣予定の日本人学生等多数参加し、国際交流センターは活気あふれる国際交流の場となりました。



留学生バス旅行を実施しました

5月28日(日)に都内への留学生バス旅行を実施しました。40名の留学生は、浅草の仲見世を散策し、歌舞伎座ギャラリー、迎賓館の見学をしました。午前は、下町情緒あふれる「江戸風鈴」の工房を見学し、留学生たちも風鈴の絵付けを体験しオリジナルの風鈴を製作しました。それぞれが、日本の伝統文化の一端に触れる一日となりました。

2017(平成29)年9月入学協定留学生のバディ募集について

9月に入学する協定留学生のためのバディの募集を7月より行います。

バディは、国際交流センターにボランティア登録をしている学生を対象に募集します。選ばれた方には、担当留学生の日常生活のサポート、日本語でのコミュニケーション補助及び協定留学生オリエンテーション(9月初旬)のお手伝い等を担当していただきます。

募集要項の配布や詳細については、ボランティア登録者にG-Portでお知らせしますので、新規登録希望者は、国際交流センターへお越しください。

2017(平成29)年度夏季短期日本語研修プログラム ボランティアの募集について

国際交流センターでは、8月17日(木)～8月25日(金)まで、アジア及びオセアニア地域の協定校からの留学生を対象にした「夏季短期日本語研修プログラム」を行います。そのプログラムのお手伝いをしてくれるボランティアの学生の募集を、7月上旬から開始します(ボランティア登録をしていない人も応募ができます)。

募集要項の配布、詳細については、センターホームページ、掲示及びG-Portでお知らせします。

2017(平成29)年度 短期ホームステイプログラム ホストファミリーの募集について

国際交流センターでは、本学に留学中の学生を対象に、1週間以内のホームステイの機会を提供しており、留学生を受け入れてくださるホストファミリーを募集します。

滞在期間は夏季休業期間中の1泊2日～7泊8日を予定しております。留学生は主にアジア・オセアニア・ヨーロッパ出身で、日常会話に支障がない程度の十分な日本語能力があります。このプログラムは本学学生にとっても、異文化交流を体験する良い機会となりますので、ぜひご応募ください(冬季・春季の長期休業期間中にも同様に募集・実施しております)。詳しい応募条件や謝礼のことなどを記した募集要項や応募用紙をG-Portに掲載しています。

なお、本プログラムを含めて、学内での国際交流活動の詳しい様子は、国際交流センターNewsletter(国際交流センターホームページにも掲載)をご覧ください。
<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/cie/newsletter.html>

学習院さくらアカデミー

夏期集中講座および春期特別講座のお知らせ

■夏期集中講座のお知らせ

8月に夏期集中キャリアアップ講座を開講します。英語力、サービス業界への就職など、留学や就活に必要な能力を短期集中で向上させます。本講座の概要を説明する無料の「講座ガイダンス」もご用意しています。夏休みを有効に活用し、将来の目標に近づきましょう！

講座名	講座ガイダンス	講座概要
●夏期集中TOEFL®iBT テストコアアップ 講座	7月11日(火)・ 7月14日(金) 18:30~19:00 (無料/要予約)	8月1日~8月17日(10回) 月~金 13:00~16:00 ¥50,760+テキスト代
●夏期集中 新 TOEIC® Workshop 600	7月10日(月)・ 7月12日(水) 18:30~19:00 (無料/要予約)	8月1日~8月17日(10回) 月~金 13:00~16:00 ¥42,120+テキスト代
●夏期集中 新TOEIC® Workshop 730	7月10日(月)・ 7月12日(水) 19:00~19:30 (無料/要予約)	
●MOS資格取得 対策講座【Word】	終了	8月7日~8月10日(4回) 月~木 10:30~16:30 本学¥32,000+テキスト代
●MOS資格取得 対策講座【Excel】 A日程・B日程	終了	A:8月21日~8月24日、 B:9月4日~9月7日(各4回) 月~木 10:30~16:30 本学¥32,000+テキスト代
●MOS資格取得 対策講座 【PowerPoint】	終了	8月28日~8月31日(4回) 月~木 10:30~16:30 本学¥32,000+テキスト代

※上記 MOS 講座を受講し、合格した学習院の学生には受験料金が助成されます。



夏期集中講座の教室は、南1号館です(含む講座ガイダンス)。

◆お問い合わせ・連絡先: 学習院さくらアカデミー

Tel: 03(5992)1040/Fax: 03(5992)1124

E-mail: sakura-academy@g-shinshinkai.co.jp

URL: <http://g-sakura-academy.jp/>



■春期特別講座のご案内

4月から既に始まっている春期講座の「特別講座」として、様々な先生方のご講義を用意し、充実した内容で開催しています。

この機会にぜひお申し込みください。

●特別講座「ポピュリズムと反グローバリズム」

講義日程: 7月15日(土) 13:30~15:00

講師: 石澤靖治(前学習院女子大学長)

受講料: 1,620円

内容: 昨年はイギリスの欧州連合(EU)離脱に始まって、アメリカでトランプ氏の大統領選勝利で終わりました。ヨーロッパではオランダ、フランス、ドイツで議会選挙や大統領選挙が。そんな世界の激変の中、日本のとるべき道を考えます。



●特別講座「西洋美術を見直す」

講義日程: 7月22日(土) 13:30~15:00

講師: 有川治男(学習院大学教授)

受講料: 1,620円

内容: 西洋絵画をよく見ると、どんな巨匠の、どんな名作や傑作にもおかしなところや変なところがあることに気づきます。気づかなかったのか、意図的なのか? そのような問題について、カラヴァッジョの初期の代表作《エマオの晩餐》を例として考えてみます。





キャリアセンター

1～3年生・博士前期課程1年生へ

■就職ガイダンス(3年生・M1年生対象)

日時・場所:

法学部	9月27日(水)	18:00～19:30
経済学部・大学院	9月28日(木)	創立百周年 記念会館
文学部	9月29日(金)	
理学部	9月30日(土)	13:00～14:30 場所は別途告知

※2019年卒業(修了)予定の就職希望者は、全員参加してください。
※理学部は「キャリアの学校」とセット企画となります。理学部からのお知らせにも注意してください。

■面接対策セミナー申し込みについて

上記「就職ガイダンス」にて、1月7日・8日に開催する「面接対策セミナー」の申込書を配付いたします。受講を考えている方は、必ずガイダンスに出席してください。申込書類の書き方については、10月7日に「面接対策セミナースタートアップ講座」を開催いたします。

4年生・博士前期課程2年生へ

■進路決定届

就職・進学またはそれ以外の進路が決まり次第、全員が必ず提出してください。就職が決まった方は、就職活動報告書も提出してください。後輩達のためにもご協力をお願いします。

■学長推薦状

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者のみに学長推薦状を交付します。

- ①卒業見込あるいは修了見込証明書の交付が受けられる者
- ②G-Portで「進路登録票」を登録済みの者
- ③「進路決定届」をキャリアセンターに提出している者

●受付・交付場所:キャリアセンター窓口

●交付日:申込日の翌日(事務室閉室日を除く)

(注意事項)

- 推薦状を提出した者は、原則として内定辞退はできません。
- 推薦状の交付が受けられるのは、一人1回のみです。
- 夏季休業期間中(8月1日～9月14日)の土・日曜日および8月11日～8月15日(夏季一斉休業日)は発行しません。余裕をもって申し込んでください。
- 申込時に、印鑑を持参してください。

その他

■卒業生の個人情報提供について

就職活動でOB・OG訪問をするために、本学卒業生の住所・電話番号等個人情報を提供しています。

●資料の種類

- ①「過去5年・10年入社リスト」
- ②「在社名簿」(企業より提供される本学卒業生の在籍者リスト)
- ③「面接対策セミナー講師・サポーター名簿」(面接対策セミナー後より利用可能)

(注意事項)

- 名簿閲覧の際は、学生証を呈示してください。
- 就職活動でOB・OG訪問をする目的以外に使用することおよび複製・他の者への譲渡は厳禁です。
- 名簿のコピー・写真撮影等は厳禁です。

■個別相談

就職活動や進路・キャリアに関する個別相談を行っています。G-Portから予約をしてお越しください。学年は問いませんので、些細なことでもお気軽にご相談ください。

■就職に関する情報

夏季休業中も、就職に関する情報は多く入ってきます。学内企業説明会も開催しますので、G-Port等を注目するようにしてください。

■資料室・キャリアセンターカフェ

資料室は、キャリアセンターの隣にあります。求人票、就職関連書籍・雑誌、企業や官公庁の案内パンフレット・先輩の就職活動報告書等が置いてあります。またパソコンを使って企業情報を集めることもできます。

多目的室は、セミナー等で使用していない時間はキャリアセンターカフェとして開放しています。飲食可ですので、就職の情報交換などで活用してください。

図書館からのお知らせ

■新入生応援キャンペーン実施しました

【大学図書館】

大学図書館では、4月から5月にかけて、新入生を対象に下記の「応援キャンペーン」を実施しました。

- ① 新入生へのメッセージコーナーの設置
- ② 学生生活に役立つ本の展示
- ③ 図書館ボランティアスタッフ(先輩学生)による図書館案内
- ④ すぐに役立つ図書館オリジナルグッズの配布
- ⑤ 屋上階休憩室に新入生優先テーブル設置
- ⑥ みんなでランチタイム@図書館

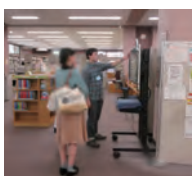
期間中は新入生のうち9割以上の来館があり、館内見学や図書の貸出等を受ける新入生のみなさんの姿が多く見られました。これからの大学生活において、図書館を有効活用してください。



図書館入口ドアの広報の様子



新入生への
メッセージコーナー



図書館ボランティア
スタッフによる
新入生への図書館案内



「みんなでランチタイム@図書館」の様子



■新しい展示を始めました

今話題のテーマや時事的なテーマに関する資料の展示を新たに始めました。展示資料は、月ごとに変わります。書棚の側面に展示していますので是非ご利用ください。貸出もOKです。

※4月の展示テーマ:「相撲」「銀座再開発」「花見」



本棚の側面に1冊ずつ展示しています



■夏季休業中の7階縮小のお知らせ

【法経図書センター】

夏季休業中は、7階はグループ学習室のみの利用となります。資料閲覧や学習には、3階～6階の閲覧席をご利用ください。

■館内専用・館外貸出用トートバッグをご利用ください

【法経図書センター】

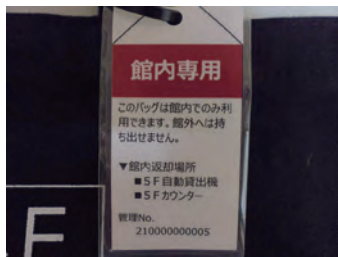
館内での資料持ち運びや、館外貸出用にトートバッグをご用意しています。館内専用トートバッグは6階開架フロアの書架側面、館外貸出用トートバッグは5階カウンターに設置中です。ぜひご利用ください。



館内専用バッグ設置箇所(6F)



資料を入れたところです



館内専用トートバッグタグ



館外貸出用トートバッグタグ

■試験期間中の平日は開館時間が変わります

【法経図書センター】

試験期間中(7月)の月曜から金曜までの開館時間は、1時間延長となり、21:00までとなります。ぜひご利用ください。

■夏季休業中の長期貸出の返却期限について

【大学図書館・法経図書センター・理学部図書室共通】

夏季休業中の長期貸出を下記の日程で行います。

- ・開始日:7月17日(月)
- ・返却期限日:9月21日(木)



保健センター

予防接種について

わが国では、他の先進諸国と比べて、定期接種されるワクチンの種類や回数が概して少ないのが現状です。日常生活の中では、さまざまな細菌やウイルスが生存しているため、それぞれに対する抵抗力が低いと病気にかかってしまいます。予防接種とはワクチンを接種して、免疫を作り、発病を予防したり、症状を軽くしたりする方法です。

下記の疾患に対して免疫の獲得はできていますか。非常に感染力の強い疾患です。自分の身を守るためだけでなく、社会生活や学校での集団生活を送っている一員として、免疫を獲得できるよう行動しましょう。

■予防接種を検討すべき人

- かかったことがない人
- 1回しか受けていない人
- まだ1度も受けたことがない人

免疫手帳
※参考



■最低でも以下の疾患の予防接種を行うようにしましょう。

- 麻しん
- 風しん
- 流行性耳下腺炎
- 水痘

予防接種を受けた際には、医療機関から渡される記録を必ずとっておくか、書いてもらうようにしておきましょう。個人の免疫記録を保管するためのものとして免疫手帳があります。感染管理の検査・予防接種時に病院へ持参し、記入してもらうものです。(詳しくは保健センターまでお問い合わせください。)医療・教育機関への就職、海外留学時にも必要となります。

ワクチン接種や麻しん・風しんなどの感染症にかかった記録はあなたの財産です

あなたの人生を壊す危険な薬物

■薬物使用は1回だけでも乱用です!!

覚せい剤、大麻、MDMA、コカイン、ヘロイン、あへんなど、乱用される薬物は何度でも繰り返して使いたくなる「依存」を引き起こす性質を持っていることが特徴です。薬物乱用は、自分だけでなく家族やまわりにも不幸にします。興味本位や断れないからという理由で、「1度だけなら」「少しの量なら」と薬物を使用することが薬物依存の悪循環の第一歩です。元気になる薬、気分が良くなる薬という誘惑にもめられないようにしましょう。断わる勇気を持ち、薬物を使用することは絶対にやめてください。持っているだけでも犯罪です。

■合法?いいえ、大変危険な薬物です!!

危険ドラッグは、覚醒剤や大麻に化学構造を似せて合成された物質などが添加されている物質で、「ハーブ」「お香」「アロマ」「バスソルト」などと称して、一見すると危険には見えないように偽装して販売されています。危険ドラッグに添加されている物質は、「身体にどんな影響があるのか分からない物質」ということがほとんどで、脳や身体に対する危険性が覚醒剤や大麻よりも低いわけではありません。身体への影響も個人差があり、最悪の場合、意識障害や呼吸困難を起こして死に至ることもあります。インターネットや携帯サイトなどで、「合法ハーブ」「合法アロマ」「ハーバルインセンス」と称し合法であることをうたいながら様々な方法で販売しています。絶対に手を出さないようにしましょう。



東京都福祉保健局
「みんなで知ろう危険ドラッグ」より



東京都福祉保健局
「みんなで知ろう危険ドラッグ」より

■海外では…

日本では違法な薬物でも、海外では合法の国もあります。その国では合法でも、身体に与える影響は同じです。海外旅行をしている開放感などから、安易に薬物に手を出さないようにしてください。

■相談窓口

本人だけでなく、友人のことで相談できます。秘密は守られます!

※電話相談受付時間 平日(月曜日から金曜日)9:00~17:00

TEL 03-5320-4515(東京都福祉保健局 健康安全部 薬務課)



ホームページ:東京都福祉保健局「みんなで知ろう危険ドラッグ」
http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/no_drugs/

今年の夏は、デング熱・ジカウイルス感染症、麻しんに気をつけましょう!

今年も蚊の活動が活発な季節になってきました。数年前の夏~晩秋にかけて都内でも大流行したデング熱、一昨年から中南米で流行しているジカウイルス感染症は、蚊に刺されることで感染します。デング熱は国内での感染も報告されており、主な症状は、発熱や発疹、頭痛、骨関節痛、嘔気・嘔吐などです。ジカウイルス感染症は、海外の流行地で蚊に刺されてから数日後に、軽度の発熱、発疹、結膜炎、関節痛、倦怠感、頭痛などの症状が出現します。可能な限り中南米等の流行地への渡航を控えましょう。

これからの季節、蚊の発生が多い屋外での活動の際には、長袖や長ズボンを着用し、素足にサンダル履きを避けましょう。また、薄手の衣類や足首や首筋、手の甲など、小さな露出面でも吸血されることがあるので、虫よけスプレーなどの忌避剤を使用し感染予防に努めましょう。

また、昨年の夏に流行した麻しんにも気をつけましょう。麻しんに感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2~3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。麻しん感染が疑われた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。予防としては予防接種が有効です。予防効果を確実にするためには、2回の接種が必要です。予防接種を1回しか接種していない又は一度も接種をしてなく、麻しんにかかったこともない場合には、ワクチン接種を2回受けることをお勧めします。

スポーツ・健康科学センター

トレーニングルームの利用について

本学の学生・教職員は講習会に参加すると、どなたでもトレーニングルームを使用することができます。トレーニングルームでは、エアロバイク、筋力トレーニングマシン、フリーウエイトなどを完備しており、測定室では血圧測定や身体測定なども行えます。

また、インストラクターも常駐しており、初心者の方でも安心してご利用いただけます。健康増進・体力向上のために、ぜひご活用ください。

■開室時間

月~土 9:00~20:30(授業期間中)

授業期間以外は、掲示板、またはホームページでご確認ください。

■場所

西2号館地下2階

※地下2階入口では、学生証が必要です。ICカードリーダーに学生証をタッチして入館、退館してください。

※開室時間や講習会のスケジュールは、スポーツ・健康科学センター掲示板、またはホームページ(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/shsc/>)で確認ができます。

※講習会のお申し込みは、トレーニングルーム受付でお願いいたします。

夏季休業中の事務取扱時間

夏季休業期間中の土・日曜日、祝日と8月12日(土)～15日(火)の夏季一斉休業期間は、大学事務取扱窓口(学生センター学生相談室 キャリアセンター 保健センター 理学部事務室 アドミッションセンター 国際交流センター 教職課程事務室)は閉室します。

証明書自動発行機も利用できませんのでご注意ください。

学部学科事務室・研究室・その他窓口につきましては、別途掲示・HP等で確認してください。

項 目	期 間	曜 日	時 間	備 考
正門開閉時間	8月1日(火)～9月14日(木)	月～日	6:00～22:00	
西門開閉時間		月～日	8:00～18:00	8月12日(土)・13日(日)は閉門 9月1日(金)より8:00～21:00
事務部門 (保健センター含む)		月～金 土・日祝	8:40～16:45 休業	※ 証明書自動発行機利用時間 8:40～16:45
計算機センター		【事務取扱】 月～金 土・日祝	9:00～17:00 閉室	※ 主な実習室・自習室の開室は 掲示および計算機センターHPで お知らせします。
史料館 学芸員課程事務室		火・水・木 開室 (上記以外閉室)	9:30～17:00	※
学生相談室		火・木 開室 (上記以外閉室)	9:30～17:00	※
大学図書館		月～金 土・日祝	8:50～18:00 休館	※
法経図書センター		月～金 土・日祝	8:50～20:00 休館	※
理学部図書室		月～金 土・日祝	8:50～16:30 休室	※

※:8月12日(土)～15日(火)は閉室、休館となります。

学習院蓼々会(しんしんかい)からのお知らせ

8月1日(火)から9月14日(木)までの大学夏季休業中の売店・食堂他の営業時間は、7月中旬に学習院蓼々会ホームページへ掲載予定です。

多くの店舗で休業または短縮営業になりますのでご注意願います。

学習院蓼々会ホームページ <http://g-shinshinkai.co.jp/>

売店・食堂他連絡先

店 名	場 所	連 絡 先
大学売店	輔仁会館2階	03-3985-1920
大学食堂	輔仁会館1階	03-5952-0565
大学食堂(麺コーナー)	輔仁会館2階	
大学食堂(さくらラウンジ)	輔仁会館2階	
サブウェイ	中央教育研究棟1階	
目白倶楽部松本楼	中央教育研究棟12階	03-3987-7708
カフェ・ラ・スリゼ	西5号館1階	03-3985-8931
セブン・イレブン	輔仁会館2階	03-3986-5860
成文堂	西2号館1階	03-3981-9718